

市社協

創作漫画で意識調査へ

回収率UPに一手

親しみやすいタッチで描かれている



漫画の主人公の名前はボラ君。例えば「地域社会の

今までは通常のQ&A方式の調査票を用い、意識調査を行っていたが、回収率の低迷が課題となっていた。同社協の会議で「今までのことは一度ゼロにして新しいことをやってみよう」という観点から練り出されたのが、漫画による調査票だ。

三浦市社会福祉協議会はこのほど、漫画で表現したボランティア(市民活動)に関する意識調査表を初めて作成した。同社協では、今後のボランティア活動推進計画に反映させるために、多くの市民の考えを把握したいねらいがある。

中には様々な問題がありま
す。あなたならどうします
か」という質問ほか、地域
社会の中での課題やボラン
ティアについてなどを漫画
で表現し、設問として取り
上げている。

アンケートは用途によっ
て適切に回答が得られるよ
うに、ボランティア経験者
用と未経験者用の2種類を
作成。アンケートはA3を
2つ折りにしたもの。各1
500部計3000部を印
刷。無作為に抽出された家
庭に経験・未経験者用各1
部2部セットで8月までに
発送する予定となっている。

同社協では、半分以上の回
収率を期待しており、「一人
でも多くの市民の考えを得
るために協力をお願いしま
す」と呼び掛けている。